

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習時間数	6 時間
講習の名称	【選択】情報コミュニケーション技術に関する最新の動向	講習形態	講義及び実習
開設者	長崎総合科学大学	定員	24 名
開設日/時間	令和3年8月23日(月) / 8:55~16:25	会場	長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス(長崎市) 8号館 3階 821講義室
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	全学校種 教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 蒲原新一 (総合情報学部) / Eメールアドレス： KAMOHARA_Shinichi@NiAS.ac.jp / TEL 095-838-5156			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標			
講習のねらい： 学校で活用できる最新の情報技術動向や情報化社会の現状を把握するとともに、学校教育における情報技術、情報手段の適切な活用方法を習得し、情報教育、並びに学校教育の情報化に柔軟に適應できる人材の育成を図る。			
講習方法： 各講習テーマにそって、1.5時間の講義及び実習を行う。講習者同士のペアやグループを組む形での実習を行います。評価のために、各講義の最後に15分程度の筆記試験を実施する。			
講習到達目標： 情報教育並びに教育情報化の意義と役割を再認識するとともに、情報教育、並びに学校教育環境の情報化に柔軟に対応することができる最新の情報技術、情報手段等に関する知識、技術等の習得に努める。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード			
講習内容(概要)： 情報機器、情報コミュニケーション技術の急速な進化に伴い、これらを活用した教育環境の構築や新しい教育手法の試みが進められている。本講習では、情報コミュニケーション技術の動向を概観し、社会における情報技術の活用事例やセキュリティ技術等について紹介していく。また、教育環境の情報化を推進する上で有効となる情報機器や情報システムの活用技術、並びに教育情報化を推進していく上での留意点等について考えていく。(各自ノートパソコンをご持参ください)			
講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	08:55 ~ 09:00(5分)	蒲原 新一
	講義① 情報機器、情報コミュニケーション技術	09:00 ~ 10:30(90分)	蒲原 新一
	講義② 教育環境の情報化	10:45 ~ 12:15(90分)	蒲原 新一
	昼休憩	12:15 ~ 13:05(50分)	
	講義③ インタラクティブな授業の実施	13:05 ~ 14:35(90分)	蒲原 新一
	講義④ 情報技術を用いたグループワーク演習	14:50 ~ 16:20(90分)	蒲原 新一
	※各講義につき、15分程度の筆記試験を含む		
キーワード： ( ICT ) ( 情報教育 ) ( 学校の情報化 )			
成績評価の方法	成績評価は、講習担当が行う試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	教科書、参考書は不要です。必要に応じてプリント資料を配布します。		
各自で準備するもの	筆記用具、ノートパソコンをご持参ください。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		

